

令和4年度学校自己評価システムシート（県立所沢中央高等学校）

目指す学校像	節度ある生活、考える授業、達成感の持てる部活動を通じて希望の進路をかなえる学校
--------	---

重点目標	1 規律ある生活態度と自主的に行動する姿勢を養う。 2 自ら学び考える環境を整え、希望の進路の実現を図る。 3 保護者・地域との連携のもと、積極的な活動を促す。
------	--

達成度	A	ほぼ達成（8割以上）
	B	概ね達成（6割以上）
	C	変化の兆し（4割以上）
	D	不十分（4割未満）

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目（年度達成目標を意味する。）は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価								学 校 関 係 者 評 価	
年 度 目 標					年 度 評 価 (月 日 現 在)			実 施 日 令 和 年 月 日	
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等	
1	○コミュニケーション能力の向上と基本的な生活規律を身に付けることを重点とし、生徒へ積極的に促す。様々なルール、マナーへの理解、日々の挨拶、遅刻件数の減少等は日々の継続した努力が求められる。	○基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、規範意識の向上とマナーアップを意識させる。	①主任ならびに各学年の生徒指導部を中心とし、全教職員で統一した生徒指導への取り組みを要請し組織的に行っていく。 ②全教職員で必要情報を迅速に共有し、各生徒の必要に応じて外部機関との連携を図る。	①現代の社会状況に応じて、指導内容を適宜見直し、全教職員で共有し進められたか。 ②地域の方々等の意見に真摯且つ適切な対応を心掛け、双方で良好な関係を築けたか。					
	○コロナ禍であり行事の内容の変更、規模の縮小をせざるを得ない状況ではあるが、生徒会本部を中心に運営、情報発信が活発に行われている。引き続き対策をしつつ、学校全体の活性化を継続し、以前の状態に戻していきたい。	○感染症防止対策を施しつつ、魅力ある行事の企画、運営を行う。ライブ配信や映像等を活用し、生徒の希望を汲みつつ行事への参加意識、積極性を引き出す内容とする。	①生徒会本部と各委員会が円滑に連携し、行事に関する情報を発信する。 ②活動を映像等で記録し、全教職員の意見も参考に課題や改善点を見出す。その総括を生徒会中心に以後活用する。	①準備をしっかりと行い企画運営した行事に対し生徒一人一人が参加意識、達成感を持つことが出来たか。 ②現状に対応しつつ、過去の課題や問題点を改善しより良い運営を行うことができたか。					
2	○学習環境を整える前提として、十分な授業時間を確保したい。	○行事を充実させるとともに授業時間を十分に確保する。	①授業と行事についてバランスの取れた年間行事計画を作成し、学期ごとの実情に合わせて日程の調整を行う。 ②個別の学習支援を特に力強く行う。また、進路指導ボランティアも活用していく。 ③実力テストや各分野の説明会を通し学習活動の充実と現状認識の向上を図る。 ④保護者へ進路だよりや各種冊子、面談等を通じて情報を共有する。	①各教科が授業時間を確保しつつ充実した授業が行えたか。 ②生徒のニーズを把握し個別最適な支援ができたか。また進路指導ボランティアは有効に活用できたか。 ③説明会が適切に実施されたか。実力テストの結果を進路実現に反映できたか。 ④保護者への情報発信の機会と内容は適切だったか。					
	○自己の進路に対する早期の意識付けは定着しつつある一方、進路実現に向けた積極的・主体的取組みが不十分である。	○保護者と連携し積極性・自主性を促す進路活動により、生徒の進路意識を更に高める。	①除草作業を含めて春秋の年に2回の植栽活動を美化委員会を中心に計画的に実施する。 ②美化委員会を中心にゴミの分別、食べ・飲み歩き禁止をポスター掲示等で呼びかけていく。 ③適切に選書・除籍を行い、アンケートや図書委員を活用し、利用者の声を反映させる。	①効率のよい植栽活動のために適切な準備ができ、積極的に参加したか。 ②感染拡大防止のために、ゴミの分別処理等の美化活動が適切に運営できたか。 ③利用者・授業者の希望に応える資料と環境を用意できたか。					
3	○美化委員会を中心とする活動は主体的かつ計画的に運営されている。今後も校内の美化・緑化を中心に生徒が主体的に生活環境を整備する意識を向上させたい。	○感染防止対策を踏まえた美化活動を生徒に意識づける。 ○主体的に緑化・美化に関わる意識を向上させる。	①本校の教育活動などについての発信をする。 ②ホームページなどの情報伝達ツールを活用し、保護者や地域に必要な情報を発信していく。	①年間を通じて、ホームページに新情報をアップできたか。 ②社会情勢の変化に応じた情報伝達が適切にできたか。					
	○授業・放課後の図書館活用の機会が増えている。これに応える資料と生徒の読書意欲向上や教科学習・進路に役立つ蔵書作りを進め、さらなる利用者の増加を図りたい。	○資料を充実させ、読書向上意欲や授業・学習環境を整える。	①教職員全体で情報発信するしくみを構築する。 ②ホームページなどの情報伝達ツールを活用し、保護者や地域に必要な情報を発信していく。						